

海外拠点×オンライン×実留学のグローバルシナジー・モデルの構築

<目的> 海外拠点、オンライン及び実留学の効果的な組み合わせモデルの構築

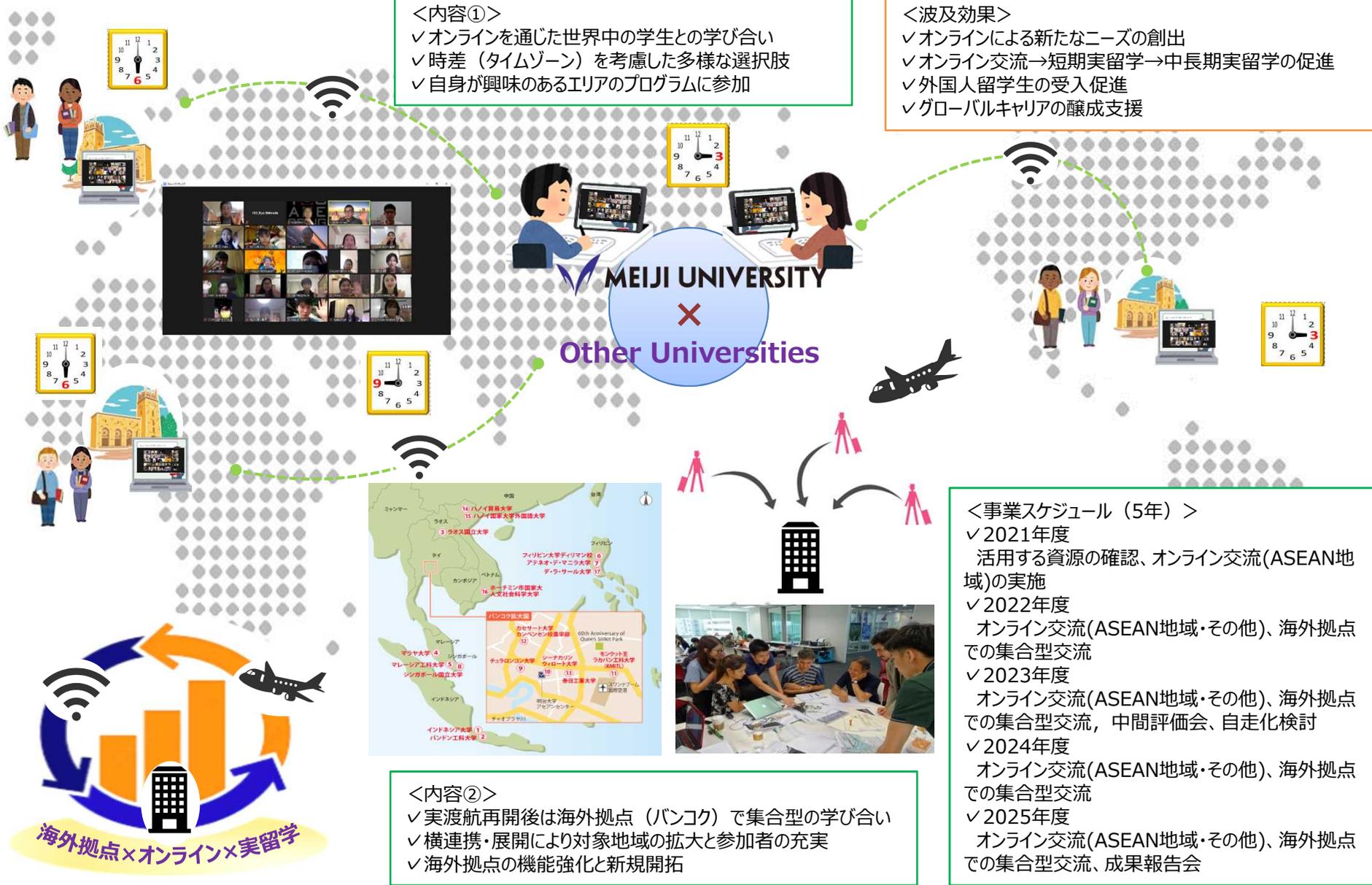
<目標> 大学間の横連携・展開によるオンライン交流プログラムの拡充、海外拠点の活用・運用方法の共有及び強化、学生の適切な留学先選びの支援

<内容①>

- ✓ オンラインを通じた世界中の学生との学び合い
- ✓ 時差（タイムゾーン）を考慮した多様な選択肢
- ✓ 自身が興味のあるエリアのプログラムに参加

<波及効果>

- ✓ オンラインによる新たなニーズの創出
- ✓ オンライン交流→短期実留学→中長期実留学の促進
- ✓ 外国人留学生の受入促進
- ✓ グローバルキャリアの醸成支援



<内容②>

- ✓ 実渡航再開後は海外拠点（バンコク）で集合型の学び合い
- ✓ 横連携・展開により対象地域の拡大と参加者の充実
- ✓ 海外拠点の機能強化と新規開拓

<事業スケジュール（5年）>

- ✓ 2021年度
活用する資源の確認、オンライン交流(ASEAN地域)の実施
- ✓ 2022年度
オンライン交流(ASEAN地域・その他)、海外拠点での集合型交流
- ✓ 2023年度
オンライン交流(ASEAN地域・その他)、海外拠点での集合型交流、中間評価会、自走化検討
- ✓ 2024年度
オンライン交流(ASEAN地域・その他)、海外拠点での集合型交流
- ✓ 2025年度
オンライン交流(ASEAN地域・その他)、海外拠点での集合型交流、成果報告会